

地区研究会報告

尾張地区

尾張地区・事務局員・川村純一（愛知県立犬山南高等学校）

令和2年度地区研究会を尾張地区で次のように開催しました。

- 1 日時 令和2年11月25日（水） 14:00～16:00
- 2 場所 名古屋文理大学 稲沢キャンパス FROS館2階 F201 情報実習室
- 3 日程及び内容
13:30 受付開始
14:00 開会
担当校挨拶 森 也寸司（犬山南高等学校長）
14:10 講演・ワークショップ
「視聴覚教育と視聴覚教材等の作成」
講師 名古屋文理大学
情報メディア学部 教授 長谷川 聡 先生
助教 吉川 遼 先生
助教 彦坂 和里 先生
図書情報センター 主任 長谷川 旭 先生
15:45 質疑応答・アンケート記入
16:00 閉会
16:00～ FROS館施設見学（希望者対象）
- 4 参加者 22名
- 5 内容・感想

本年度は、名古屋文理大学情報メディア学部の吉川遼先生、長谷川聡先生、彦坂和里先生、図書情報センターの長谷川旭先生に「視聴覚教育と視聴覚教材等の作成」というタイトルで、魅力的な授業動画の作成方法についてご講演いただきました。

新型コロナウイルス感染拡大により、オンライン上での映像授業に対する需要が高まりました。しかしながら、多くの高等学校では映像授業の作成に関するノウハウの蓄積が不十分であることが問題となっています。本研究会では、名古屋文理大学で実施された映像授業から得られた、学生の視聴形態のデータをもとに、学生が学習しやすい映像授業の条件を紐解くとともに、映像授業作成の実習を通して魅力的な授業動画を作成するためのコツや方法について教えて頂きました。

参加していただいた先生方からも、「映像授業の作成に対するハードルが下がった」「映像授業のみならず、対面授業におけるスライドショー作成にも有効な内容だった」などの感想をいただき、有意義な研究会となりました。

